

やまと

民間しんぶん

中小業者が希望の持てる 新時代を切り開こう

発行者 **大和民主商工会**

〒 242-0006 神奈川県大和市南林間1-7-7

TEL 046-274-3361 FAX 046-274-7129

E-Mail info@yamatominsho.jp

HP http://www.yamatominsho.jp

会費の15日納入にご協力下さい



会員訪問をする綾瀬の宮原支部長

当初は「いきなり訪問されたら迷惑なんじゃないか?」「いきなりじゃあ居ないよ」など危惧する声もありましたが、そんな心配をよそに、会員のみなさんは嫌な顔を一つせず、それどころか商売の話、健康の話、政治情勢など話題は尽きず、あつという間に何十分も話し込んでいたなんてケースもありました。

7月におこなわれた大和民商の第65回総会で決定した、全会員訪問が各支部ではじまっています。役員と事務局がアンケート用紙や署名・インボイスチラシを携え訪問しています。

各支部で全会員訪問がはじまりました

今後とも会員訪問でお邪魔することがあるかもしれません。ご協力お願い致します。

大和民商会員の皆さまへ

日頃より、民商活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

物価高騰と、コロナも相変わらず猛威を振るっており、インボイスも10月1日から実施されました。皆さまのご商売も本当に大変ではないでしょうか。7月に開催された大和民商総会で、この一年間かけての「全会員訪問」が提起されました。

民商は、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」、「仲間同士の助け合いの組織」を理念に掲げて、日々運動しています。

役員、事務局で訪問させて頂きますが、その際には、是非、ご商売の状況や困っていること、民商に対する要望などもお聞かせ下さい。要求解決の道すじを一緒に探っていきましよう。また、9月から「秋の運動」が始まっています。お仲間にご一声かけて頂き、民商を紹介して下さい。事前に連絡せずお伺いすることもあるかと思いますが、ご協力を宜しくお願い致します。

大和民主商工会 会長 鈴木普

米軍機墜落事故から59年



みなさんが日ごろから、生活と営業を営むこの大和で米軍機が墜落し、8人が死傷した事故をご存じでしょうか? 事故は今から59年前の1964年9月8日厚木基地を飛び立った米軍戦闘機がエンジン故障で大和市上草柳に墜落し5人が死亡しました。現場は事故後、国有地となりフェンスに囲まれ、市民にその墜落の事実そのものを覆い隠すかの様に木がうっそうと生い茂り異様な光景が広がっています。

現在は実行委員会が国に許可を得て使用料を払い毎年この時期に慰霊祭を開催しています。今年の慰霊祭から大和市の後援が得られ、古谷田新市長から「基地を抱えるこの大和市として、市民が安心して暮らせる静かなまちを目指し、基地を巡るさまざまな問題の解決に粘り強く取り組んでいく」とのメッセージが寄せられました。実行委員の久保博夫事務局長からは「来年は墜落から60年の節目、ぜひとも市長を呼んで慰霊祭をおこない、この悲惨な出来事を多くの市民に知ってもらう機会にしたい」との報告がありました。

県央4市で子ども医療費無償化、運動実り要求実現

大和民商も所属している県央4市共同行動実行委員会では毎年県央4市(大和市・綾瀬市・座間市・海老名市)の各市長宛てに請願書を提出しています。この4市では今年から、団体が以前から要望していた、高校卒業相当年齢まで医療費助成(児童が病気やけがで医療機関にかかった際に支払う医療費の自己負担分が無償化)が実現しました。これは私たちの要求運動が実った成果です。

引き続き2023年県央4市共同行動実行委員会は、憲法9条改悪反対、最低賃金・公契約、生活保護、年金、雇用契約、失業生活保障、医療、介護、教育、子育て支援、消費税減税やインボイス廃止、地域経済の活性化、福祉の充実など、安心して暮らし、働き続けられる街づくりを目指して運動をすすめていきます。

会員紹介

南林間支部 麻雀スポット 麻友

今回紹介する会員は南林間で雀荘「麻雀スポット 麻友」を経営している石橋さんです。石橋さんが大和民商に入会したきっかけは新型コロナウイルス感染症が広がり客足が激減した際、国や自治体の支援金申請の要求で入会しました。

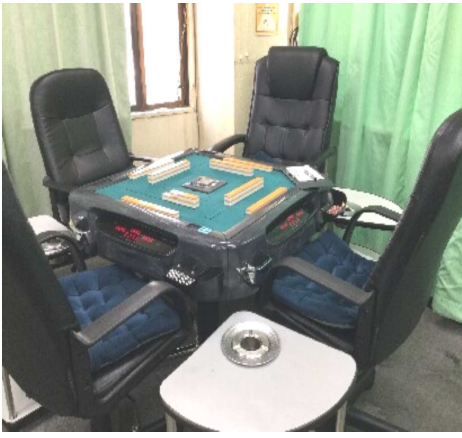
石橋さんは九州の佐賀県出身、上京後は横浜で水道工事の会社で修業し、その後独立。当初経営は順調でしたが、手形や小切手などの取引などが煩わしく、かねてから現金での商売をしたいと考えていました。そんな時、ふと思いついたのが当時トップリとはまっていた「麻雀」これを商売にすれば趣味と実益がかなうし現金商売だから一石二鳥、これしかないと考え、現在の場所に「麻雀スポット 麻友」を開業しました。



笑顔で語る店主の石橋さん

いなかつたトラブルもあり、現在の健康麻雀（酒を飲まない、お金をかけない、タバコを吸わない）を主とした経営方針に転換しました。麻雀は指先のトレーニング、脳の活性化など脳トレの効果も医学的にも実証されています。認知症予防や健康づくりに最適なゲームと言われている。

開店当初は筋の悪い人の出入りがあつたり、想定もして



この経営方針が他店との差別化となり順調とはいかなくても何とかなる並みに生活できる程度の経営をしています。そんな最中、新型コロナウイルス感染症拡大が麻雀業界にも襲い掛かりました。雀荘は風俗営業というだけではないから外された給付金も多くあり、まさに存続の危機でした。その様な時期に民商に入会し、知恵を出し合い、どのような制度なら対象になる

のかを学習し、一緒に困難を克服してきました。

現在も客足は以前の様には戻らず、市の公共施設や様々なところでも健康麻雀教室が開催され始めたため、この新たなライバルの出現に日々戦々恐々としている（笑）とのことですが、今後の夢や展望をお聞きすると、「焼き鳥屋さんをやりたいんですよ」と意外な答えが返って来ました。訳をお聞きすると「良く行っていた、伊勢佐木町にあった焼き鳥屋さん（現在は閉店）の味が忘れられなくて、なんとか自分でその味を再現してお客さんに提供したいんですよ」と将来の夢を語って下さいました。さらにこの健康麻雀「まず自分が健康じゃないと続けられない！今後も身体が続く限り頑張っていきたいよ」と笑顔で語って下さいました。

「麻雀スポット 麻友」
大和南林間1-11-22
エイティエイトビル3F
046-275-2600
営業時間はご相談下さい
年中無休



学習会「消費税インボイス制度の仕組みとたかひの展望」

とき 11月6日（月） 18時30分開始
ところ 民商事務所 オンラインで参加
講師 村高 芳樹さん
（日本共産党 田村 貴昭衆議院議員秘書）

10月1日から消費税インボイス制度の実施が強行されました。11月6日に開催される学習会に大和民商はオンラインで参加します。学習会終了後、民商事務所で会員の皆さんがインボイス制度について不安に思っていることや、実務などで困っていることを相談&学習会を開催します。是非ご参加ください。困ったときにはまず、民商にご相談ください！

労働保険事務組合からのお知らせ

労働保険料第二期分の納入期限が11月2日までとなっております。大和民商労働保険事務組合では、事業所加入（従業員がいる場合）建設業のひとり親方労災保険の取り扱いをしております。お困りの事業主がいましたら、ぜひご相談ください。また、お知り合いで困りの方がいましたらご紹介お願い致します。

健康診断のお知らせ

2023年秋の健康診断を行います。ご家族や従業員の健康管理に是非お役立てください。民商で申し込めば補助があり、よりお得になりますので、ご家族や従業員も含め申し込まれることをお勧め致します。今回も子宮がん・乳がん健診も行います。ご希望の方は、民商事務所までご連絡ください。

日程 11月2日（木）～11月24日（金）
受付病院 成和クリニック
住所 大和西市鶴間5-34-88-17
電話番号 046-264-3911
費用 共済加入者 4000円、
共済未加入者 8000円、
※オプションは別料金です。

無料法律相談

大和民商では毎月一回、弁護士による無料の法律相談を行います。ご希望の方は、大和民商までお気軽にご連絡ください。

11月15日（水）19時～
（大和民商事務所）

記帳学習会のお知らせ

11月10日（金）
13時～15時
11月17日（金）
19時～21時

連絡がない場合はお休みとさせていただきます。
（大和民商事務所）